

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	19	3		
	②	職員の配置数や専門性は適切である	18	4		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	8	13	1	
適切な支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	18	4		
	⑤	活動プログラム が固定化しないよう工夫されている	18	3	1	集団活動は沢山ありますが、個別支援を充実させてほしいです。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	16	2	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	3		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	18	3	1	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	12	8	2	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1	12	9	あるのかわからない。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	13	9		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	19	3		新しい先生や辞めた先生は、子供伝えて情報が入るので、送迎のときなどで教えていただけたら助かります。連絡帳も、知らない先生だと誰なんだろうと思ってしまうです。よろしくお願いします。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	11	9	2	
非常時等の対応	⑭	個人情報に十分注意している	22			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明 されている	8	8	6	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	6	9	7	
	⑰	その他ご意見				先生方が愛情を持ってしっかりとどう支援したらより本人が成長できるか向き合ってくださって、通い出してから情緒が安定してきました。いつもありがとうございます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等
 デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果（公表）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	2		
	②	職員の配置数は適切である	5	1		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	2	1	
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	2		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	2	4		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	1	5		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		5	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	1	1	
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	3		本人の課題、目標、支援内容を職員全体で共有していく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	1	4	1	保護者からの検査結果は活用しているが、独自でアセスメントツールは使えていない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	2		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	1	1	週末のお出かけは充実している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	3		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	2	3	1	集団活動は多いが個別活動は少ない。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	5		1	今後は非常勤のスタッフにも可能な限り参加してもらう。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	1	今後は非常勤のスタッフにも可能な限り参加してもらう。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	2	4		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	1	5		今後は5領域の視点を網羅した支援を計画していく。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	1		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		6		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		6		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		6		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2	1	外部の研修を積極的に取り入れていく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	1	1	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	1	5		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6			
保護者への説	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	3	2	今後は保護者の知識や対応力向上の為の機会を作っていく必要がある。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	1		
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		1	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4	2	
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
明 責 任 等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	2		
	③⑤	個人情報に十分注意している	6			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		5	1	
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		5	1	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		4	2	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	2	1	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1	5		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	4		
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2	2	2	

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。